



令和6年3月1日(金)・21日(金) 介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告(利用者の声や気づき)は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています



【食事・嗜好品】

- 「あれ、隣の人、色の違うお茶みたい。私もお茶は好きじゃないけど、紅茶がもらえるのかな？」とおっしゃっていました。

【施設・環境】

- 2階、3階共に、ブラインドをはずして、ピンク色のカーテンに取り替えていました。お部屋全体があたたかく、明るい雰囲気になりました！！
- 壁に“2月のイベント浴はひのき”の表示。職員の方にお聞きした所、月替わりでイベント浴の種類がかわるとのこと。皆様楽しみにしている様です。
- お天気が良く、窓からの景色がすばらしいので、みなさん明るい笑顔に見えました。
- 職員の皆さんが私たちに挨拶して下さって、活気があって良かったです。
- 今日はお天気が良く、外の景色や富士山がきれいに見えると喜んでいる利用者さんがいました。
- 3～4年前(?)に天間荘を訪問していたのですが、その頃より、状態の悪い利用者が多くなった様で、職員の方が大変だと思いました。

【職員のケア】

- 女性利用者の方。「眠いよ。どこかで寝かせてくれる？」と男性職員の方に訴えると、職員の方はすぐにその女性の方の記録を確認し、「〇〇さん、昨日の昼、夜も眠れていない様だから、あっちのソファで少し体を倒して休めようね」と、優しく誘導しソファへ連れていきました。
- 職員の方がおやつの時、自分で食べられない利用者の方に、優しく声掛けをしながら食事介助をしていました。(利用者のペースに合わせて)

